

児童発達支援・放課後等デイサービス

今年は本当に雪が少なくて、子供達はどことなく残念そうですが私達大人は……ラッキーかもしれないですね。このまま雪が積もらない一年なのでしょうか。

【 節 分 】

子供達は1月の終わりごろから「鬼の面」の制作に取り掛かりました。それぞれの個性が光る自分で作ったお面。これなら怖くないですね。

また節分の日には「自分が退治したい鬼」にシートするという新しい豆まきをしました。えーっと鬼役の職員が痛い思いをするのも避けたかったのもあり、職員が考案しました(笑)「朝寝坊おに」「ゲームばっかりおに」「泣き虫おに」「いじわるおに」など保護者の皆様も退治したい鬼がいるかもしれません。来年はご家庭でも試してみてくださいね。……来年のことを話したら「鬼」が笑うかも。



【 日常より 】

雪はありませんが「木のおうち」の中には雪だるまが出現！遊びの中に少しだけ療育のエッセンスを混ぜての製作です。楽しい時間を過ごしながら療育を進める。職員一人ひとりの思いが子供たちの支援に繋がっています。バレンタインには少し遅めの恵方巻…のような手巻き寿司。思い思いのトッピングで楽しんでいました。中でも光っていたのは包丁で切ったハート型の人参かな。主婦歴〇十年の職員が頑張ってくれました。ごちそうさまです。

【 提出のお願い 】

児童発達支援や放課後等デイサービスを利用される際に『障害児(通所・入所)受給者証』が発行されています。原則1年に1度発行されますが、利用されている事業所に提出し押印していただく必要があります。まだ提出されていないようでしたら至急提出願います。その際に相談支援事業所からの『サービス等利用計画・障害児支援利用計画書』のコピーもいただけるとありがたいです。宜しくお願いいたします。

↓↓↓↓↓ こんな書類です ↓↓↓↓↓

